

みんなの声を
届けよう!

未来の
福島県を考えよう!



参加者募集
対象: 小学4年生
～6年生

国連を支える 世界こども未来会議 in FUKUSHIMA IWAKI

テーマ

SDGsの視点から考える 「住み続けられる未来の福島」

1日目は東京のこどもたちと災害・防災について学習できるような東日本大震災の遺構などを見学。ジャーナリスト堀潤氏と東大大学院により開設されたスタジオ「F8」における特別体験授業も企画しております。

2日目の第1部では福島県をより住み続けられるまちにするためにはどうしたらよいか、SDGsを軸に考え、グループに分かれてワークショップを行います。

第2部にてワークショップでのアイデアをプレゼンテーション・審査し、最優秀賞を選びます。

最優秀賞に選ばれたグループは、令和8年3月に開催される

「第6回国連を支える世界こども未来会議」への参加権が与えられます！



堀潤(ジャーナリスト)

毎年3月に実施する「国連を支える世界こども未来会議」には、各地で選ばれた代表グループが参加し、その中からNY国連本部へ提言を届ける代表キッズアンバサダーが選出されます。

開催日時 2026年1月31日(土)～2月1日(日)

[1日目]12:30～17:00

[2日目]10:00～15:10

開催場所 1日目:道の駅なみえ、伝承館、浪江町立請戸小学校

2日目:東日本国際大学

(福島県いわき市平鎌田字寿金沢37番地)

※行程は変更となることがあります。

対象 いわき市内等に在住またはいわき市内の
小学校に通う小学4～6年生

定員 30名(応募者多数の場合は抽選)

※当日のイベントの様子は、メディアや広報誌等で紹介
されます。予めご了承ください。

参加費 無料 ※1日目のみバスにて、集合場所から移動

応募方法 右のQRコードを読み取り、
電子申請にてご応募ください。
応募された方には、メールにて、抽選結果、
詳細をご連絡させていただく予定です。



電子申請は
こちらから

問い合わせ・申込先

一般財団法人ピースコミュニケーション財団 事務局
電話番号: 03-5770-7161
メール: myamada@tokyoheadline.com

NY国連本部での会議に
参加したキッズアンバサダー!



応募期限 2026年1月16日(金) 23:59まで



「国連を支える世界こども未来会議」とは…
次世代のこどもたちがコミュニケーションを通じて
未来の課題であるSDGsについて解決を目指す
もので、こども家庭庁、外務省、東京都、国連及び
各機関、各国駐日大使館と連携して実施してい
るイベントです。他地域での未来会議の様子▶



ワークショップ



プレゼンテーション